

ニュースレターはじめました

☆タイトル募集中です☆



本年もよろしくお祈りいたします

年末年始、いかがお過ごしでしたでしょうか？

年始に大きな地震があり、次の日には飛行機事故がありました。被災された方や動物達、事故に遭われた方、関係者の方々が一日も早く穏やかに過ごせる日が来ますようにお祈り申し上げます。また、亡くなられた方々、動物達のご冥福を心よりお祈りいたします。

心を揺さぶられる出来事が続いている年始ですが、できることを着実に、目の前のことを誠実に、スタッフ一同、取り組んでまいります。

1

公式 LINE
はじめました

ぜひご登録ください

2

トリミング
ご相談ください

高齢、持病がある、
皮膚トラブルがある、
お手入れに困っている方

3

お口のケア

歯磨きは難しい、、、
でも大丈夫！
いろんな方法あります。
ご相談ください



動物達も寒さの影響を受けます。犬種や年齢に合った寒さ対策を



ノミダニ予防、
冬でも忘れずに
投薬しましょう



動物達の“もしも”
の時の備えを。
フード、水、薬、
ストレス対策、
暑さ寒さ対策など

皮膚ってどんな臓器？

皮膚が臓器、、というイメージがありませんが、体の中で一番大きい臓器であり、たくさんの役割を持っています。

皮膚には色々な役割がありますが、、一番は皮膚は外界から体を守る、というものでしょう。外界のあらゆる刺激、微生物、紫外線、化学物質から体を守っています。皮膚って、すごいと思いませんか!?

皮膚は体を外のあらゆる刺激から守る、“鎧”なのです。ですから、皮膚のトラブルは起こって当たり前、あって当たり前とも言えるかもしれません。（そういえば、私たちも何らかのお肌トラブルが体のどこかにあります、、よね）

ですが、人でおよそ0.6～3mm
犬猫はその1/3～1/5の厚さしかありません。

ですから、小さいトラブルが悪化しやすいということでもあります。



今の季節ですと、ストーブやヒーターの一番前を陣取っている子も少なくありません。そうすると、皮膚温度が上昇しトラブルがおこることがあります。

また、その後、極寒の中お散歩へ、、となると皮膚の温度が急変化！ そんな変化も皮膚にとっては大きな負担となります。そんな日常の些細な行動が、今の皮膚トラブルにつながっているかもしれません。

日本は四季によって温度も湿度も大きく変化しますよね。ですから、季節や犬種に合った皮膚ケアがとても大切になってくるのです。もちろんのことですが、個々に合った、ご家庭に合ったケアが大切になります。

一緒に、我が子に合った皮膚ケアを見つけましょう♪

動物病院 徒然物語

動物病院では、いろんな子、いろんなご家族と出会うことができます。診療をする中で、いろんな手段を使って動物の状態を把握しようとしていますが、動物達は話すことができないので、かわりにご家族のお話をたくさんお聞きします。その中で動物達の個性や暮らしぶりがわかり、診療にとっても役立ちます。

そして、とっても個性豊かな子たちのお話をお聞きするのは至福の時。診察台の上ではおすましてても、実は、、なんてことをお聞きすると、にんまりしてしまいます。そんな病院のこぼれ話を書いていきたいと思えます。

